

藤岡市の挑戦

市役所の業務改善（行政改革の推進）

- 行政サービスの質の向上（窓口での手数料支払い方法にキャッシュレス決済「PayPay」を導入、市税等納付書の再発行受付のオンライン化（電子申請化）など）
- 事務事業の見直し（行政事務用端末のノートパソコン化に伴う業務効率の向上、評価の精度向上を目的とした行政評価制度の見直しなど）
- 財政基盤の確立（ふるさと寄附金の増額（令和5年度比 +236,967千円 +197.7%）、国や県への直接要望などによる補助金事業の最大限の活用など）
- 自治体DXの推進（市ホームページへのAIを活用したチャットボットの導入、ふじおかほっとメールと市公式LINEの連携など）
- 組織機構の見直し（子育て応援課の新設）



藤岡市まちづくりビジョン の4つの柱に基づいて『10年、20年先の都市環境を創造するまちづくり』を推進

1 住環境整備による住みよさが持続するまちづくり

① 保健・医療・福祉施策の推進 ② 防災機能の強化 ③ 公共施設・公共交通の整備

実績

- 带状疱疹ワクチン予防接種の実施
- 成年後見支援センターの設置
- 消防団員出動報酬の創設
- 除草直営対応体制の整備
- 神流川からの安定水利権の取得



現在進行中

- 健康寿命全国1位を目指すための取組の推進
(アクティブシニア運動塾・ノルディックウォーキング)
- 障がい者雇用の推進
- 図書館を核とした複合施設の整備
(令和7年10月供用開始)
- 新火葬場の整備(令和7年中供用開始)
- 地域の実情に沿った交通体系の構築の検討



複合施設(愛称:ふじまる)の整備



市民の健康、元気を増やし、
更に安全・安心な暮らしやすいまちへ

2 高速交通・拠点性を活かした産業発展のまちづくり

① 産業基盤の強化 ② 地域産業の育成 ③ 観光資源の磨き上げ

実績

- 藤岡インターチェンジ西産業団地の整備
- 藤岡北部工業団地(第2期)の整備
- 東平井工業団地(第2期)の整備
- 北部環状線の開通(市道118号)
- 桜山公園内にシェアカフェの開設、樹上遊具の設置



現在進行中

- 新たな工業団地の整備(西部工業団地(第3期)、藤岡インター西産業団地(第2期))
(令和7年12月市街化区域編入)
- 各重要路線及び新規幹線道路の整備
(インター北口線2期・森本郷線など)
- 企業誘致推進事業(PR動画作成など)
- 土と火の里公園のリニューアル



西部工業団地予定地



人とモノと経済が還流する
全国一の産業交流拠点へ

3 豊かな自然資源を活かした環境共生のまちづくり

① 豊富な自然資源の活用 ② 力強く持続可能な農業の実現 ③ 自然・歴史文化の継承

実績

- 市独自の有害鳥獣捕獲奨励金の上乗せ
- ふじおか5つのゼロ宣言
- いちごPRキャラクター「やよいひめさん」の誕生
- ほ場整備による農地の集約化
- デジタル博物館アーカイブ事業の推進



現在進行中

- 森林地形・森林資源解析事業
- 公共施設LED化推進事業
- 農園団地整備事業
- みかぼみらい館の改修(最新の通信演奏機器導入及びバリアフリー化など)
- 世界文化遺産「高山社跡」の整備



やよいひめさん



豊かな自然資源の活用と、
藤岡ブランドの構築へ

4 地域を支える人と絆を育むまちづくり

① 地域コミュニティの維持・強化 ② 子育て支援・教育施策の推進 ③ 地方創生・地方回帰の促進

実績

- 地域コミュニティの維持・強化構想の策定、各地区公民館を地域づくりセンターへ移行
- 学校給食費完全無償化・福祉医療費(子ども福祉医療費)高校生世代までの拡充
- 小中一貫教育・コミュニティスクールの全校実施
- 通学路等の危険箇所を解消する子ども安全対策事業



現在進行中

- 地域づくりセンターを拠点とし、市民団体や住民と連携した事業の推進
- 複合施設における産後ケア事業、一時預かり・プレイルーム運営
- 校内教育支援センター支援員配置事業
- 民間人材を活用したデジタル化の推進



地域づくりセンター事業

「人と人との絆」を育み、
地域全体で支え合うまちへ

